

「看護師長が担う役割についての研修会・交流会」アンケート結果

看護師職能委員会

- I. 開催日時 : 2017年9月9日(土) 10:00~12:50
- II. テーマ : 研修会「看護師長の役割と期待すること」
交流会「キラキラした看護師長をめざして」
- III. 講師 : 独立行政法人国立病院機構熊本南病院
看護部長 木下 日出美 氏
- IV. 参加者 : 71名(申込者:74名、研修会のみ参加1名)
- V. アンケート結果
アンケート回収 : 69名 有効回答61名(88.4%)

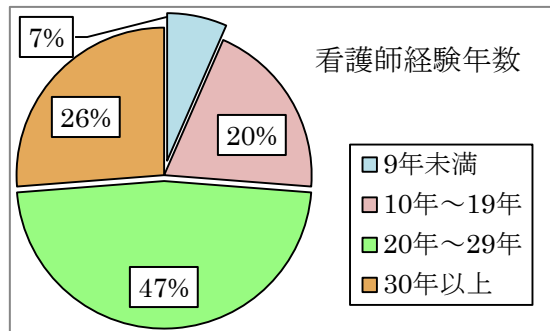
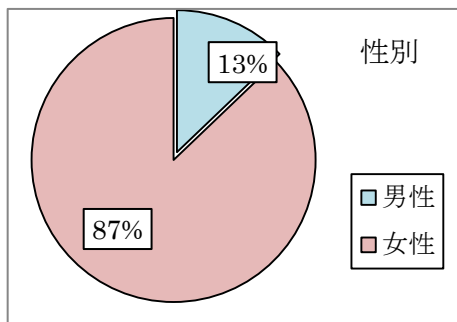
1. 性別・看護師経験年数および看護師長経験年数

・性別(人)

男性	女性
9	52

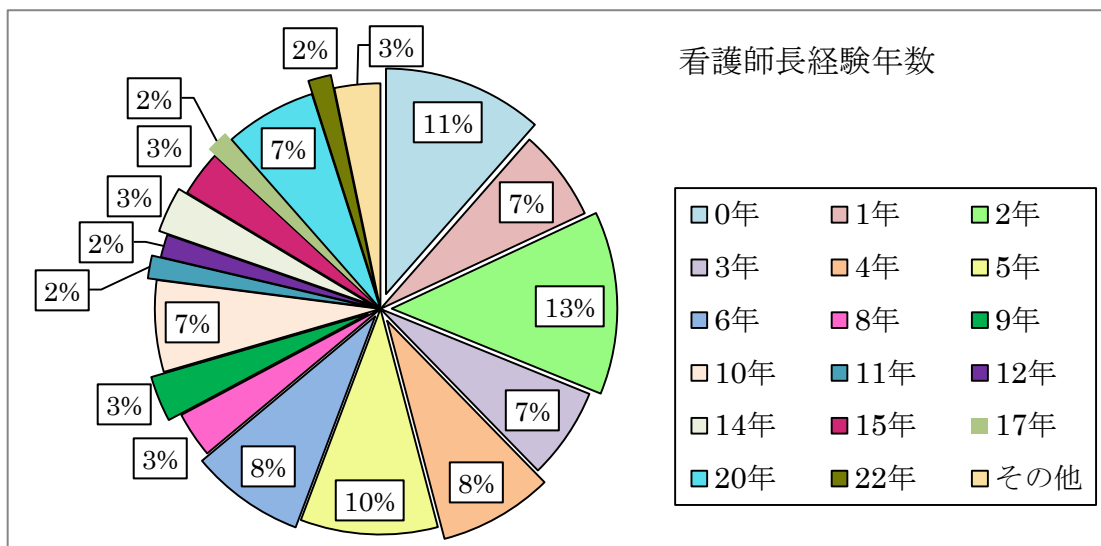
・看護師経験年数(人)

9年未満	10年~19年	20年~29年	30年以上
4	12	29	16



・看護師長経験年数(人)

年	0	1	2	3	4	5	6	8	9	10	11	12	14	15	17	20	22	他
人	7	4	8	4	5	6	5	2	2	4	1	1	2	2	1	4	1	2



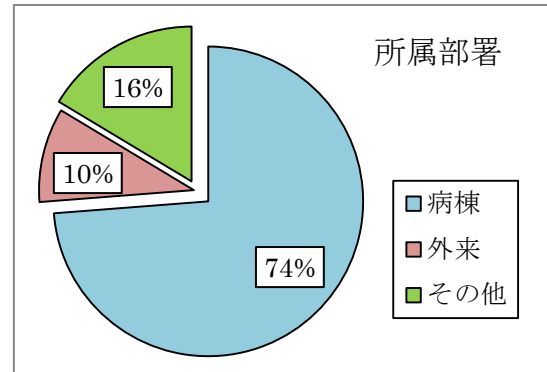
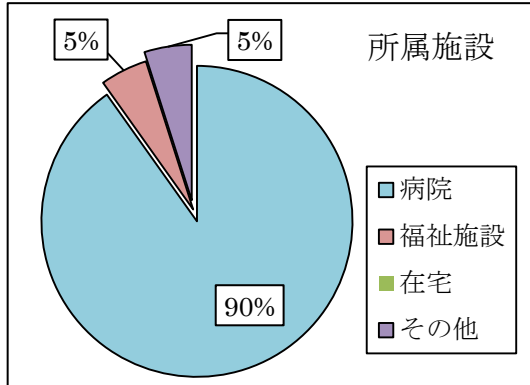
2. 所属施設・所属部署

・所属施設（人）

病院	福祉施設	在宅	その他
55	3	0	3 学校：2 診療所：1

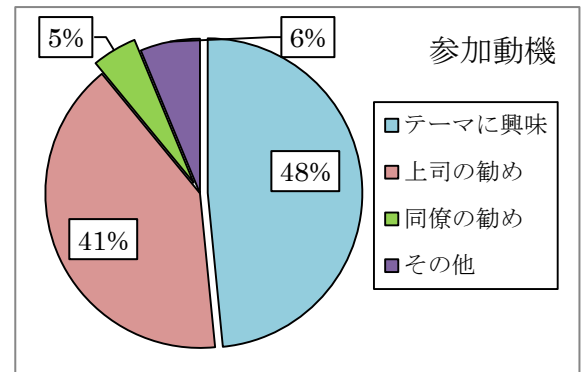
・所属部署（人）

病棟	外来	その他
45	6	10 看護部長室：1 看護科：2 血液透析室：1 手術室：1 中央材料室：1 教育担当者：1 医療安全管理者：1 その他：2



3. 参加動機（人 複数回答）

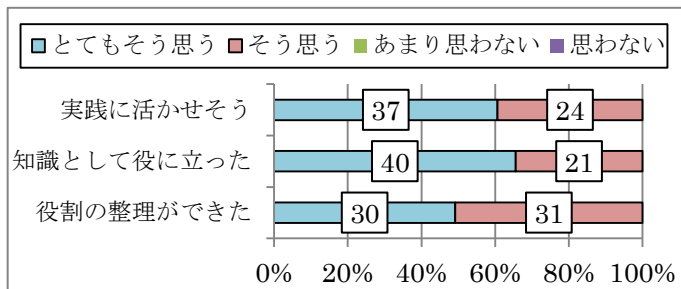
テーマに興味があった	上司の勧め	同僚の勧め	その他
31	26	3	4 講師の話：2 看護師長昇進のため：1 その他：1



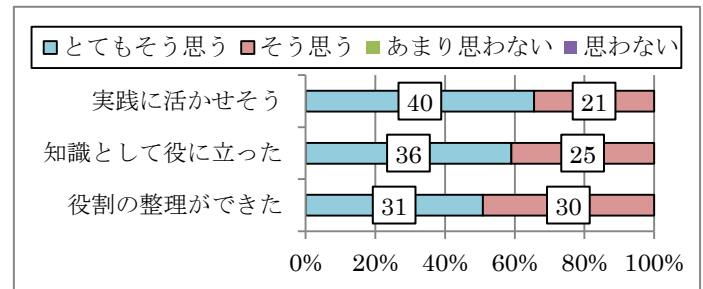
4. 研修会と交流会について

4：とてもそう思う 3：そう思う 2：あまり思わない 1：思わない

・研修会



・交流会



5. きらきらした看護師長になるために、あなたが明日からできることは！

- ・スタッフへ感謝の言葉を1日1回は伝える
- ・朝夕の申し送り時の挨拶、声かけ
- ・各スタッフとのコミュニケーションをとる、ほめる
- ・相手の立場に立ち、その人を知る努力をする。いうも笑顔で！
- ・挨拶はしっかり顔、目を見てする。変わった所、気になる所があれば声かけする
- ・職員や先生へ自分から元気よく挨拶をする
- ・困ったことを親身になって聞く、コミュニケーションの場を多くもつ
- ・ネガティブな考えを止めて、学生他の職員のために頑張る
- ・スタッフをほめる
- ・誰か相談相手をつくる、自自分も大事にする
- ・挨拶

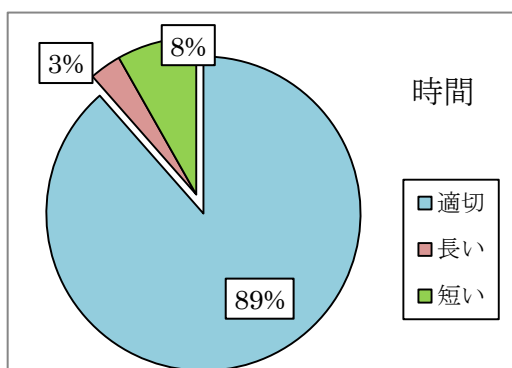
- ・自分の考えを伝える。
- ・自分で自分をほめ！スタッフの良いところを見つけよう！
- ・いつも笑顔でスタッフへの声かけ
- ・自分自身が前向き志向へ
- ・スタッフ一人一人に毎日一言ずつ声かけをする
- ・一人の意見でなく、関わっている周りのスタッフの意見を聞く
- ・個別性を意識して意図的に介入する、そのために介入するスケジュールを作り、自分を意識付けする
- ・プレマネバランスの中に咀嚼した伝達、意図的な関わりを加えて実行
- ・1日の行動計画を立て、夕方はリフレッシュする
- ・スタッフに先に話をさせて思いを引きだしたい
- ・スタッフ、主任とのコミュニケーション
- ・スタッフとのコミュニケーションを密にするため、本日の自分のやること、やらなければならないことを明確化してスタッフにも伝える
- ・スタッフを理解していくため多くの会話をもつ
- ・一つ一つの発言に気を付ける
- ・人をほめて伸ばす
- ・一日一回は相手の良い所を探し、会話を心がける
- ・自分自身の意見をしっかり述べ、相手の思いを理解する
- ・元気のよい挨拶
- ・朝10分やるべきことの確認、夕方15分反省を次にいかすことを考える
- ・スタッフをほめる
- ・業務中、全てのスタッフへ声をかける（困ったことがないか、業務や役割が上手く行えているかなど）
- ・褒める（小さなことから）
- ・スタッフをほめスタッフと仲よくする、コミュニケーションを大事にする
- ・スタッフに毎日一声かける（笑顔でスタッフをほめる！！）
- ・笑顔、一人一声
- ・笑顔を忘れない
- ・師長の発言はスタッフに影響されるため注意していく
- ・時間が解決することもある、師長の発言は重みがあるので一つ一つ考えて発言しよう！
- ・今日もイキイキ、良い看護、介護を行っていきましょうと朝礼で伝える
- ・良い所探しをする
- ・意図的に声かけをする
- ・優しい指導
- ・できたことに対して過大評価
- ・できなかったことに対しても理解を示す
- ・笑顔で挨拶
- ・個人面接を行っていく
- ・メリハリをつけて業務を行う
- ・師長会で具現化した病院と看護部の理念を読み上げ、看護を常に分かり易いコトバでスタッフと語っていきたいです
- ・いつも元気にネガティブ発言はせず、スタッフを見守りつつ協働していく
- ・スタッフの良い所を見つけ言葉で伝える
- ・看護スタッフは仲間、自分から声をかける（正のフィードバック）
- ・若い人に学ぶ、みんなで考える
- ・笑顔で挨拶し、一人一人の顔をしっかりと見る
- ・気になることは声に出す、相談する
- ・朝5分、終了時15分、考える時間を作る
- ・自分から声をかけ、スタッフの思いを聞くことから始める
- ・スタッフとのコミュニケーションを図る（信頼関係をつくる、一人1つ以上良い所を探す）
- ・明るく、笑顔で挨拶、仕事をする
- ・朝10分、夜15分、目標と達成評価、反省を毎日行う（自己、部署）
- ・一日一人以上褒める
- ・朝礼の終わりに「今日も良い看護、介護をしていきましょう」と伝える

- ・もっと理論を学ぶ
- ・笑顔で！声のトーンをあげる！！
- ・朝の挨拶（笑顔で元気よく、今日もよろしくお願ひします！）
- ・スタッフ一人ひとりを認める！毎日必ず一言言葉を交わす！
- ・職員一人一人に声をかける（説明は分かりやすく、かみくだいて！）
- ・スタッフへ元気に笑顔で挨拶をする）
- ・元気な挨拶⇒スタッフの反応を見る
- ・笑顔で挨拶を勤務スタッフ全員に毎日し、視考する
- ・対話、先に話を聞く、協力してもらえようにする
- ・スタッフの良い所を（どんな事でも）みつける、ほめる（毎日やりたい）
- ・笑顔、人の話を良く聞く、患者さんの話を良く聞く
- ・主任に自分のしていることを伝える（コミュニケーション、対話）
- ・自分の考えを書く
- ・相手を承認する、思った、考えた、嬉しかった、助かったなどメッセージを相手に伝える
- ・ぶれない
- ・もっと声をかける、話をする
- ・朝、自分から勤務者全員に一言は声をかける
- ・今日することを書きさす、スタッフに声をかける、帰りの15分で今日の振り返りをする
- ・スタッフとの対話を増やす、まずプラスストローク（対話の中からスタッフの思いを引きだしていく、動機付けをする機会とする、スタッフをほめる、自分もほめる）
- ・自分が何か行動を起す時、その目的をスタッフに伝える
- ・病棟ラウンドを増やし、声かけを増やす

6. 研修会・交流会の時間

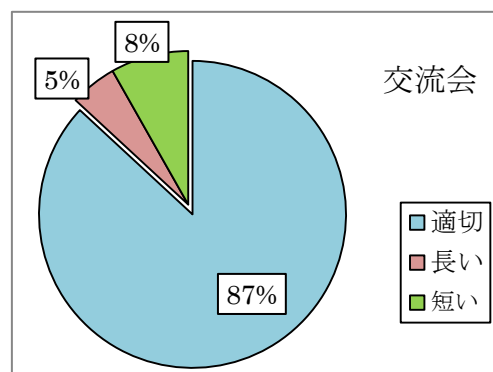
・研修会（人）

適切	長い	短い
54	2	5



・交流会（人）

適切	長い	短い
53	3	5



7. その他、研修会・交流会に関するご意見

- ・研修時間をもう少し長くしていただきたかった。内容として興味深かったのもう少し話を聞きたかったです。
- ・9月に部署異動したばかりで、師長としての悩みが多く気持ちも落ち込んでいた中研修に参加したことで、あらためて役割や今必要なことを気づくことができた。
- ・いろいろな人の悩みを聞いて共感することが多かったです。
- ・師長の苦しみを共有することができた。
- ・研修会の開催終了時間を13:00までにしていたら良かったのではないかと（その後に予定を入れていたため）。
- ・ワールドカフェの仕方に戸惑った。
- ・定期的にこのような機会があると良いですね。
- ・とても良い経験になりました。
- ・少し行きづまっていたので、リフレッシュできた。

- ・ありがとうございました。
- ・師長としての悩みがグループ内で共有できすっきりした。研修会の中の師長へのメッセージの文面を常に心に持ち、振り返りながら日々業務につきます。ありがとうございました。
- ・とても学びになりました。ありがとうございました。
- ・木下先生の講義、元気をいただきました。自信なくなりそうな毎日ですが、頑張ります。
- ・皆さんの苦勞が同じだと共感でき安心しました。
- ・セカンドレベル受講後「管理者研修」を久しぶりに受講しました。木下先生の話聞いて、改めて管理とは？を学習でき、また新しい知識をいただきました。交流会も大事ですが、もう少し詳しく木下先生の話聞いたかったです。職能委員会の皆さんお疲れ様でした。ありがとうございました。
- ・師長として働くようになって3年目になるが、交流会で他の病院の師長さん達の悩みを聞くことができ、同じような悩みを共有できたし、他の師長さん達からのアドバイスをいただいてスッキリできた部分があります。ありがとうございました。
- ・ワールドカフェは初めてで戸惑った。
- ・講師の先生の講演に管理、師長として働く立場として感銘しました。前向きに取り組めそうです。ありがとうございました。
- ・他施設の師長さんとの意見交換の場が少しでももてて、明日への力になりました。
- ・時間オーバーになった。ワールドカフェというやり方が少しわかった。